

水土里レポート 投稿様式

投稿月日	令和元年12月11日
タイトル	J A福山市中地域感謝祭「くわい祭り」
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

令和元年11月23日（土）J A福山市川口支店でJ A福山市中地域感謝祭「くわい祭り」が開催され、福山市川口小学校5年生が農業体験や出前授業を新聞にし展示されたので取材しました。

くわい祭りでは、くわいの即売など様々なイベントがありました。くわいを練り込んだうどんが売られるなど、来場者が沢山買っておられました。また、おでんの無料配布がありおでんの具にくわいが入っていておいしかったです。

くわいの即売では、開始時間の1時間以上前から行列ができ行列がとぎれることはありませんでした。くわいは大小それぞれ1袋1kgで売られており、1人大小3袋ずつとなっていました。多くの方が6袋買っておられました。行列を並んでくわいを購入された方に何うと「長い行列で買えんか思うたよ。小さいのを揚げたのが一番好き。今年もくわいを楽しみにしてたんよ。」と嬉しそうに話してくださいました。



展示された川口小学校5年生の新聞をご覧になった方にお聞きしたところ「小学生がくわいの農業体験をしているのが嬉しい。新聞に分かりやすく書いてあって読んだら勉強になった。」「くわいや農業用水路のことを詳しく調べてあって感心した。」「クイズの答えがめくるようになっていて、おもしろくて全部読みました。」と話してくださいました。



新聞には、水土里ネット福山が行って出前授業での農業用水路やスイゲンゼニタナゴのことやくわいの植付けなどの農業体験が書いてありました。出前授業を行うことで子ども達に水土里ネット福山の活動を理解してもらえたことができたと思いました。

今後も農業体験の取材や出前授業、様々なイベントに参加することで21世紀土地改良区創造運動を広げていきたいと思います。

